

自治センターだより

やまはし

1月号



編集と発行 山橋自治センター
 発行責任者 田子育良
 発行日 平成26年1月1日
 電話 0247-26-1065
 F A X 0247-26-3109



大震災より2年10ヶ月となりますが1日も早い復興を祈念いたします。また本年度も自治センター3つの宣言(地域でものづくり、地域の茶の間、地域の宝さがし)を進めながら自治センター三大事業(地区スポーツ大会、敬老会、地区文化祭・山橋宝の里復活被災者交流イベント)をはじめ、「石ころ多」へのご理解とご協力、各種事業の推進にご尽力をいただき感謝申し上げます。区長会長様はじめ各実行委員の皆様方、両小学校を含む各種団体様及び山橋地区の皆様方に重ねて感謝申し上げます。

このパワーで山橋地区の地域づくりをめざす地域自治協議会へ前進する年となりますよう祈念いたします。

書初め大会に20名参加

1月4日(土)の山橋青少協・子どもクラブ「新春書初め大会」は20名の参加により実施されます。課題は◇1年～・硬筆(たのしくすごす)・毛筆(こども)◇2年～(力いっぱい走る)・毛筆(カルタ)

- うま年
- ◇3年～・毛筆(うま年)
 - ◇4年～・毛筆(雪明かり)
 - ◇5年～・毛筆(山里の春)
 - ◇6年～・毛筆(冬の祭典)

「石ころ多」本年もよろしくお願ひします。

◎ 昨年は埼玉県羽生市での「ゆるキャラさみっと in 羽生」で、石川町の山橋地区を全国にアピールした活動をはじめ、数多くのイベント、諸行事に参加いたしました。まちづくり委員会の皆様方、関係諸団体、山橋地区民の皆様方の応援に心より感謝申し上げます。

◎ 迎えた26年では早速1月21日(火)にふくしま再興祭り2014(FCT)に参加します。そのようすは後日「ゴジテレ chv!」で放送されます。また、webFCT12 キャラのPR 動画が掲載され、全国に発信されて、人気投票されます。上位30体は第二部のイベントに進めますのでみなさん、ぜひ応援してください。

2月9日(日)の中谷自治センターでのまちづくり交流会にも出場し、山橋地区のPR をしてきますのでよろしくお願ひします。



本年もいろいろなイベントに参加します。ごっご、よろしくお願ひします。

1月 今月の主な行事予定

- | | |
|--------------------------|----------|
| 1日(水) 山橋自治センターだより発行 | 山橋自治センター |
| 4日(土) 青少協・子どもクラブ書初め大会 | 山橋自治センター |
| 6日(月) 新年互礼会 | ホテル松多屋 |
| 8日(水) 第3学期始業式 | 山形小、南山形小 |
| 10日(金) ふれあい広場事前会議(4班) | 山橋自治センター |
| 13日(月) 第66回 成人式 | ホテル松多屋 |
| 15日(水) ふれあい広場(4班) | 山橋自治センター |
| 16日(木) 健寿大学 | 山橋自治センター |
| 25日(土) 第6回石川町「郷土かるた」町民大会 | 石川町武道館 |





第1回「体験発表会」を開催

○去る12月19日(木)第8回健寿大学では第1回目の「体験発表会」を自治センターで21名の出席をもって、実施しました。この日の発表者と題名は、発表の順に次の通りです。 ☆緑川一広様「ボランティア体験」 ☆高原節子様「まぼろしの地名～鳴沢」 ☆矢内鷹嗣様「体力を過信するな」 いずれも、貴重な体験に基づいた発表となりました。ありがとうございました。



「山橋ふれあい広場」で輪投げ大会

○「ふれあい広場」の12月(担当3班 渡邊 實班長)は去る12月18日(水)、自治センターで利用者21名の出席で「輪投げ大会」をおこないました。この日は個人と団体の2種類のゲームを行い、個人では写真にあるボードに1人9本の輪を2回投げて、総合得点の高い利用者3位までを表彰しました。団体では4チーム編成でトーナメント方式で行い、とても元気でした。

○花びらに 差し込む光 映ゆる菊

○空高し 賑わう笑顔 今日庵

○いずれ皆 甲乙難し 文化祭

○初孫の うぶ声聞いて 涙する

◎ 第三十八回 山橋地区文化祭での投句ありが
とうございました。投句者の作品をご紹介します。
たします。小学生からも二名の投句をいた
きました。

石川町 矢内 啓子

石川町 永沼 悟

いわき市 鈴木 政人

企画推進委員で視察研修

去る十一月三十日(土)の山橋自治センター企画推進委員(六名)と同センター長、事務長の八名による視察研修は栃木県茂木町ゆずの里かおり村を中心に実施されました。同村では以前石川町づくり交流会で講演をいただいた石河智舒(とものお) ゆずの里かおり村村長より「ゆずの里かおり村」開設に至るまでの経緯や減気(こ・こまった、だ・だめ、ま・まいった)を元気に変える大切さ等を学びました。この後、あたり一面にゆづが実っている村のすばらしい環境を散策しながら研修してまいりました。この研修を今後の山橋まちづくり役に役立てたいと思います。



◎図書寄贈ありがとうございます ☆12月18日
☆図書名「速さのちがうとけい」ほか15冊
☆寄贈者 石川町山形 遠藤ミツエ様

第三十六回 望月俳句会

十一月二十七日 山橋自治センター

当季雑詠

牛の餌 わらは切られて 田の肥料 茂登

秋出水 山葵群がる 青々と

学童の 足音高く 秋の暮れ 多美

強風に 卷かれし木の葉 宙をゆく

小春日や 快気の頬へ 紅をさし 紀栄

薄紅葉 ピアノの調べ たどたどし

名場面 凛々しき姿 菊人形 洋子

行きずりの 微笑まじきや 七五三

青空に 竿さしのべて 柿たわわ 幸恵

山茶花の くれない冴ゆる 夕空に

講師吟 一平子